

問1 1886年に和歌山県沖でイギリスの貨物船が沈没した際、日本人乗客全員が犠牲になった一方で、救命ボートで脱出したイギリス人船長らが軽い刑にしか問われなかった「ノルマントン号事件」が起きました。このような不当な結果を招く原因となった、外国人が日本で犯した罪をその国の領事が裁判する権利を何といいますか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)

1. 領事裁判権（治外法権） 2. 関税自主権 3. 最恵国待遇 4. 居住の自由

問2 日米修好通商条約が、その後の日本の政治情勢に与えた影響を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

1. 天皇を尊び、外国の勢力を排除しようとする「尊王攘夷」の運動が激しくなった。 2. 幕府の外交手腕が評価され、諸藩が幕府に協力する「公武合体」が実現した。 3. 鎖国体制が強化され、長崎以外の港での外国船の入港が厳しく制限された。 4. アメリカとの対等な立場が確立されたことで、関税自主権を完全に回復した。

問3 19世紀半ば、イギリスが清との貿易における赤字を解消するためにアヘンを密輸し、これを取り締まろうとした清に対してイギリスが軍事攻撃を仕掛けたことで始まった戦争は何か、選びなさい。 (2021年 岡山公立入試 類似)

1. アヘン戦争 2. 辛亥革命 3. 太平天国の乱 4. 義和団事件

問4 幕末の開国にともなう貿易の開始は、当時の日本経済に激変をもたらしました。特に、安価な綿製品の輸入が日本の社会に与えた影響とその背景について、正しい説明はどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)

1. 海外から安価な綿織物や綿糸が流入したことで、国内の綿花農家や織物業者が苦境に立たされた。 2. 日本産の綿織物が海外で高く評価されたため、輸出が急増して国内の綿製品が不足した。 3. 幕府が綿織物の輸入を奨励したことで、国内の農家は綿花栽培から生糸の原料となる養蚕へ一斉に転換した。 4. 輸入された綿織物に高い関税をかけることで、国内の伝統的な綿織物産業は手厚く保護された。

問5 1860年に起きた桜田門外の変によって大老の井伊直弼が暗殺され、幕府の統治能力が大きく低下した時期の出来事です。衰退した江戸幕府が朝廷と結び付くことで、幕府の権威を回復し、不安定になった政治体制を立て直そうとした政策を何と呼びますか。 (2024年 愛媛公立入試 類似)

1. 公武合体 2. 尊王攘夷 3. 文明開化 4. 大政奉還

問6 幕末の開港に際し、欧米諸国では金1に対して銀15の交換比率であったのに対し、日本では金1に対して銀5という比率でした。この交換比率の差を利用して、外国人商人が日本から大量の金貨を持ち出した問題に対し、幕府がとった対策とその影響として正しい説明はどれですか。 (2025年 山梨公立入試 類似)

1. 金の含有量を大幅に減らした万延小判を鑄造して、金貨の価値を国際水準まで引き下げたが、貨幣の価値自体が下落したため激しい物価上昇を招いた。 2. 金の含有量を大幅に増やした万延小判を鑄造して、金貨の信頼性を高めたが、国内の金が不足したため深刻なデフレが発生した。 3. 銀の含有量を大幅に減らした新しい貨幣を鑄造して、銀の価値を無理やり引き上げたが、農民による激しい一揆が全国で発生した。 4. 外国との交換比率を統一するために新しい紙幣を発行したが、偽造が相次いだため貿易が停止する事態となった。

問7 吉田松陰が処刑される直接のきっかけとなった「安政の大獄」が、幕府によって行われた理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 愛媛公立入試 類似)

1. 幕府が天皇の許可を得ずに調印した日米修好通商条約に対し、反対する勢力を弾圧するため 2. 長州藩が下関で外国船を砲撃し、四か国連合艦隊に敗北した責任を追及するため 3. 幕府がキリスト教の布教を阻止し、鎖国体制を再び強化しようとしたため 4. 薩摩藩と長州藩が秘密裏に軍事同盟を結び、武力による倒幕を計画したため

問8 1867年のパリ万国博覧会において、江戸幕府だけでなく、薩摩藩や佐賀藩が独自の旗印を掲げて出品を行いました。このように、幕府以外の有力な藩が独立した動きを見せた背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 富山公立入試 類似)

1. 幕府の権威が低下し、有力な藩が独自に海外との交渉や近代化を進める政治的実力を持つようになっていた。 2. 幕府が全国の藩に門戸を開き、各藩の技術を海外に平等にアピールする「挙国一致」の政策を推進していた。 3. 1860年に派遣された遣米使節団の報告により、すべての藩が条約締結権を持つことが法律で定められた。 4. 欧米列強が幕府との通商を拒否し、地方の藩との直接取引のみを希望したため、藩の出展が義務付けられた。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 領事裁判権（治外法権）	幕末に結ばれた日米修好通商条約などの不平等条約には、日本に滞在する外国人が犯罪を犯しても日本の法律で裁くことができない領事裁判権が認められていました。ノルマントン号事件において、この権利によってイギリス人船長が不当に軽い処罰で済んだことが当時の日本社会に大きな衝撃を与え、条約改正を求める国民の声が急速に高まる背景となりました。
問2	答え 1 天皇を尊び、外国の勢力を排除しようとする「尊王攘夷」の運動が激しくなった。	井伊直弼が勅許を得ずに条約を結んだことは、天皇を尊重する人々から「幕府が朝廷を軽視している」と激しい反発を招きました。これが、天皇を敬う「尊王」と外国を追い払う「攘夷」の考えが結びついた「尊王攘夷運動」を加速させ、幕末の動乱を招く大きな原因となりました。なお、この条約は日本にとって領事裁判権を認め、関税自主権を欠く不平等な内容でした。
問3	答え 1 アヘン戦争	イギリスは清から茶を輸入し、銀が大量に流出する貿易赤字に苦しんでいました。これを打開するために植民地のインドから清へアヘンを送り込む「三角貿易」を行いました。清がアヘンを没収・廃棄したことで軍事衝突に発展しました。これが東アジアの近代化に大きな影響を与えるきっかけとなりました。
問4	答え 1 海外から安価な綿織物や綿糸が流入したことで、国内の綿花農家や織物業者が苦境に立たされた。	産業革命によって機械で大量生産された安価な綿織物や綿糸が輸入されたことは、日本の伝統的な産業構造を揺るがしました。これにより、それまで自給自足や国内市場向けに生産していた綿花農家や織物業者は、輸入商品との価格競争に勝てず、経済的な打撃を受けました。一方で、輸出の主力となった生糸の生産農家は好景気に沸くなど、産業によって明暗が分かれる結果となりました。
問5	答え 1 公武合体	桜田門外の変によって幕府のリーダーシップが揺らぐ中、幕府は天皇の権威（朝廷）を借りることで、自らの支配力の正当性を維持しようと考えました。これを「公（朝廷）」と「武（幕府）」が合わさるという意味で公武合体と呼びます。一方、天皇を尊びながら外国勢力を排除しようとする「尊王攘夷」は、当初はこの公武合体政策と対立する動きとして広まりました。
問6	答え 1 金の含有量を大幅に減らした万延小判を鑄造して、金貨の価値を国際水準まで引き下げたが、貨幣の価値自体が下落したため激しい物価上昇を招いた。	当時の日本と海外では金銀の交換比率が大きく異なっており、日本で銀を金に替える方が圧倒的に有利であったため、日本の金貨が大量に国外へ流出しました。幕府はこれに対抗するため、金の含有量を従来の安政小判の3分の1以下にまで減らした「万延小判」を発行し、金貨1枚あたりの価値を実質的に下げる対策をとりました。しかし、市場に流通する貨幣の質が低下したことで貨幣価値が暴落し、幕末の混乱を助長する激しい物価の上昇（インフレーション）を引き起こす原因となりました。
問7	答え 1 幕府が天皇の許可を得ずに調印した日米修好通商条約に対し、反対する勢力を弾圧するため	1858年、大老の井伊直弼は孝明天皇の許可（勅許）を得ないまま、アメリカと日米修好通商条約を締結しました。この専断的な行動に対し、吉田松陰などの尊王攘夷派や有力大名が激しく反発したため、幕府は自分たちの政策に反対する者たちを厳しく処罰しました。これが安政の大獄と呼ばれる弾圧事件です。
問8	答え 1 幕府の権威が低下し、有力な藩が独自に海外との交渉や近代化を進める政治的実力を持つようになっていた。	幕末期、薩摩藩や長州藩などは幕府の統制を離れ、独自に海外からの武器購入や技術導入を強めていました。パリ万博では薩摩藩が幕府とは別に「日本薩摩太守政府」として出品するなど、幕府による日本統治が形骸化し、倒幕に向けた実力が蓄えられていた状況を示しています。

問1 日本において水野忠邦が天保の改革を進めていた1840年ごろ、世界史の年表において同時期に位置づけられる東アジアの出来事として正しいものはどれですか。（2022年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. イギリスが清に勝利して南京条約を結び、香港の割譲や5つの港の開港を認めさせたアヘン戦争 | 2. 日本が清に勝利して下関条約を結び、台湾の領有や多額の賠償金の獲得を認めさせた日清戦争 | 3. キリスト教の教えをもとに「太平天国」を樹立した農民たちが、清の打倒を目指して起こした大規模な反乱 | 4. ロシアの南下政策を阻止しようとするイギリスとフランスが、オスマン帝国を支援して黒海周辺で戦ったクリミア戦争 |
|--|---|---|--|

問2 18世紀後半のイギリスで始まった産業革命において、ジェームズ・ワットが改良したことで、工場の機械を動かす動力として広く普及し、大量生産を可能にした装置を何とといいますか。（2019年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 蒸気機関 | 2. 内燃機関 | 3. 水力紡績機 | 4. 電気モーター |
|---------|---------|----------|-----------|

問3 室町時代に京都で発生した応仁の乱では、それまでの戦い方とは異なる特徴を持つ「足軽」が活躍しました。この足軽に関する記述として、歴史的な背景を踏まえた正しいものはどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 主に徒歩で戦う歩兵であり、集団での戦闘や略奪を行うなど、戦乱による社会の混乱を象徴する存在であった。 | 2. 藤原道長による摂関政治を軍面から支えるために組織された、貴族専属の精鋭部隊であった。 | 3. 一遍の教えに感銘を受けた農民たちが、平和な世の中を実現するために自発的に結成した自衛組織であった。 | 4. 江戸時代末期に「ええじゃないか」の騒動を鎮圧し、開国による混乱を収めるために幕府が雇った傭兵であった。 |
|---|---|--|--|

問4 幕末から明治時代にかけて、日本にとって「関税自主権がない」状態が続いたことは、当時の日本経済にどのような影響を与えましたか。その背景と結果として最も適切な説明を選びなさい。（2020年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 安価な外国製の綿製品が大量に流入した際、関税による価格調整ができなかったため、国内の綿織物業が打撃を受けた。 | 2. 日本製品を輸出する際に相手国から高い関税をかけられたため、貿易赤字が続いて国内の貨幣が不足した。 | 3. 外国の商人が日本で犯罪を犯しても日本の法律で裁けなかったため、貿易のルールが守られず市場が混乱した。 | 4. 政府が輸入品に高い関税をかけることで財政を潤そうとしたが、外国の反発を招いて自由貿易が停滞した。 |
|---|---|---|---|

問5 幕末から明治時代にかけての出来事を年代順に整理した際、1872年の鉄道開通（新橋・横浜間）よりも前の出来事として適切なものはどれか。（2019年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. イギリス・フランス・アメリカ・オランダの連合艦隊が、下関の砲台を砲撃・占領した事件 | 2. 紀伊半島沖でイギリスの貨物船が沈没し、日本人乗客が見捨てられたノルマントン号事件 | 3. 日本の軍艦が朝鮮の首都に近い島周辺で測量を行い、朝鮮側と衝突した江華島事件 | 4. 第一次世界大戦後の海軍縮小などを目的としてアメリカで開催されたワシントン会議 |
|--|---|--|---|

問6 江戸幕府が1825年に出した「異国船打払令」と、1842年に出した「薪水給与令」の内容の違いを説明した文として、正しいものはどれですか。（2019年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 異国船打払令が近づく外国船を無差別に攻撃する方針だったのに対し、薪水給与令は燃料や食料を与えて退去させる方針である | 2. 異国船打払令がキリスト教の布教を禁止する方針だったのに対し、薪水給与令はキリスト教徒に限定して入国を認める方針である | 3. 異国船打払令がオランダ以外の船を拒絶する方針だったのに対し、薪水給与令はアメリカとの通商を全面的に認める方針である | 4. 異国船打払令が日本の全港を閉鎖する方針だったのに対し、薪水給与令は長崎と横浜の2港に限り開港する方針である |
|--|---|--|--|

問7 1867年、倒幕派による武力行使の機運が高まる中、15代将軍徳川慶喜が政権を朝廷に返上することを申し出た出来事を何とといいますか。なお、土地と人民を朝廷に返還させた「版籍奉還」と混同しないよう注意してください。（2023年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 1. 大政奉還 | 2. 版籍奉還 | 3. 廃藩置県 | 4. 王政復古の号令 |
|---------|---------|---------|------------|

問8 1867年に徳川慶喜が政権を朝廷に返したものの、旧幕府側の勢力が依然として政治的影響力を持つことを危惧した薩摩藩・長州藩などの倒幕派が、天皇を中心とする政治体制の確立を目指して発した宣言を何とといいますか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 王政復古の号令 | 2. 五箇条の御誓文 | 3. 版籍奉還の建白 | 4. 廃藩置県の詔書 |
|------------|------------|------------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 イギリスが清に勝利して南京条約を結び、香港の割譲や5つの港の開港を認めさせたアヘン戦争	日本の天保の改革（1841年～）とほぼ同時期の1840年にアヘン戦争が始まりました。この戦争で清がイギリスに敗北し、不平等な南京条約を締結したというニュースは、オランダ船などを通じて江戸幕府にも伝えられました。大国である清の敗北を知った幕府は大きな衝撃を受け、それまでの強硬な「異国船打払令」を緩和し、外国船に燃料や水を与える「薪水給与令」を出すなど、外交政策に影響を与えました。
問2	答え 1 蒸気機関	産業革命の初期には水力などが利用されていましたが、ワットがこの装置を実用的な動力源として改良したことで、場所を選ばずに工場を稼働させることが可能になりました。これにより生産効率が劇的に向上し、石炭を燃料とする新しい工業社会へと移行しました。
問3	答え 1 主に徒歩で戦う歩兵であり、集団での戦闘や略奪を行うなど、戦乱による社会の混乱を象徴する存在であった。	室町時代中期の応仁の乱では、特定の主君を持たず、報酬目的で動員された「足軽」と呼ばれる歩兵が戦いの中心的な役割を果たしました。彼らは従来の騎馬武者による一騎打ち形式の戦いを一変させ、集団戦や市街地での放火・略奪を行うなど、社会の無秩序化を加速させました。これは、家柄や伝統を重んじる中世的な秩序が崩れ、実力主義の下剋上の時代へと移行する過渡期の現象と言えます。
問4	答え 1 安価な外国製の綿製品が大量に流入した際、関税による価格調整ができなかったため、国内の綿織物業が打撃を受けた。	関税自主権を欠いていると、自国の産業を保護するために輸入品の価格をコントロールする手段が制限されます。開国後、産業革命を経たイギリスやアメリカから機械製の安価な綿織物が大量に輸入されましたが、日本はこれに十分な関税をかけることができず、手工業中心だった国内の綿織物農家や職人が苦境に立たされました。このため、条約改正による関税自主権の回復は、明治政府の最優先課題の一つとなりました。
問5	答え 1 イギリス・フランス・アメリカ・オランダの連合艦隊が、下関の砲台を砲撃・占領した事件	四国連合艦隊下関砲撃事件は幕末の1864年に起こった出来事です。これに対し、江華島事件は1875年、ノルマントン号事件は1886年、ワシントン会議は1921年であり、いずれも1872年の鉄道開通よりも後の出来事です。幕末の動乱から明治の近代化・対外関係の変遷を時系列で把握することが重要です。
問6	答え 1 異国船打払令が近づく外国船を無差別に攻撃する方針だったのに対し、薪水給与令は燃料や食料を与えて退去させる方針である	異国船打払令（無二念打払令）は、日本の沿岸に近づく外国船を見つけ次第、大砲で攻撃して追い払うという非常に強硬な政策でした。しかし、隣国の清がイギリスとの戦争に敗れたことを受け、幕府は不必要な武力衝突を避けるために方針を緩め、漂流した船に薪や水、食料などを提供して帰ってもらう薪水給与令へと切り替えました。
問7	答え 1 大政奉還	徳川慶喜は、倒幕派に武力討伐の口実を与えないよう、自ら政権を朝廷に返すことで徳川家を存続させ、新しい政治体制の中でも主導権を握ろうと画策しました。しかし、その直後に倒幕派が「王政復古の大号令」を出し、徳川氏を完全に排除した新政府の樹立を宣言したため、戊辰戦争へとつながることになりました。
問8	答え 1 王政復古の大号令	大政奉還が行われた後、徳川氏が実質的な権力を握り続けることを防ぐために発せられました。この宣言により、江戸幕府の廃止とともに摂政や関白といった従来の官職も廃止され、総裁・議定・参与の三職を置くなど、天皇による新しい政治の仕組みが整えられました。

問1 19世紀のイギリス・インド・清の三地域間で行われた貿易において、イギリスからインド、およびインドから清へそれぞれ輸出された品物の組み合わせとして正しい記述を選びなさい。 (2026年 高知公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|--|
| 1. イギリスからインドへは綿織物が輸出され、インドから清へはアヘンが輸出された | 2. イギリスからインドへは茶が輸出され、インドから清へは銀が輸出された | 3. イギリスからインドへはアヘンが輸出され、インドから清へは綿織物が輸出された | 4. イギリスからインドへは絹織物が輸出され、インドから清へは銅が輸出された |
|--|--------------------------------------|--|--|

問2 江戸時代末期、大老の井伊直弼が「安政の大獄」と呼ばれる大規模な弾圧を行った理由と、その結果についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 無勅許での条約調印や將軍継嗣問題への反対派を排除しようとしたが、後に自身が暗殺される一因となった。 | 2. 文明開化による西洋化を推し進めるため、古い慣習を守ろうとする保守的な公家や武士を処罰した。 | 3. 廃藩置県を断行するために、土地や人民を管理していた各地の大名の権力を奪い、抵抗する者を処刑した。 | 4. キリスト教の布教を禁止する幕府の方針に背いた宣教師や信徒を、全国規模で厳しく取り締まった。 |
|--|--|---|--|

問3 19世紀前半の貿易統計によると、アジアから西方へ輸出されるある製品の輸出額は、1810年代の約400万ポンドからわずか20年余りで4分の1以下にまで激減しました。この現象の背景にある歴史的状況と、その後に生じた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. イギリスで産業革命が起こり、安価な機械製綿織物が流入したことでインドの伝統的な手工業が打撃を受け、のちのインド大反乱の一因となった。 | 2. イギリスで名誉革命が起こり、自由貿易が制限されたことでインド産の綿花が余り、現地の農民がイギリス政府に感謝の意を示した。 | 3. イギリスで宗教改革が起こり、贅沢品が禁止されたことでインド産の香辛料の需要が減り、インドの職人が新しい農法を開発した。 | 4. イギリスで農業革命が起こり、自国での綿花栽培に成功したことでインドからの輸入が不要になり、インドの経済的地位が向上した。 |
|---|---|--|---|

問4 19世紀のイギリス・インド・清の三者間で行われた「三角貿易」の構造について、各国の品物の流れを説明したものとして正しいものはどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. イギリスからインドへ綿織物を送り、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を送る仕組み | 2. イギリスから清へ毛織物を送り、清からインドへ茶を送り、インドからイギリスへ綿織物を送る仕組み | 3. イギリスからインドへ銀を送り、インドから清へ綿織物を送り、清からイギリスへアヘンを送る仕組み | 4. イギリスから清へアヘンを送り、清からインドへ茶を送り、インドからイギリスへ銀を送る仕組み |
|---|---|---|---|

問5 幕末に生糸が海外へ大量に輸出されたことは、当時の日本国内の産業にどのような影響を与えましたか。その背景を含めた説明として最も適切なものを選んでください。 (2014年 沖縄公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 輸出が優先されたことで国内の生糸が不足し、価格が高騰したため、国内の絹織物業が圧迫された。 | 2. 海外から安価な生糸が大量に流入したため、国内の養蚕業が衰退し、米の生産への転換が進んだ。 | 3. 生糸の輸出で得た利益が絹織物業に還元されたため、最新の機械が導入されて生産効率が飛躍的に向上した。 | 4. 生糸に代わって茶の輸出が急増したため、絹織物業に代わって製茶業が国内最大の産業となった。 |
|--|---|--|---|

問6 1840年に始まったアヘン戦争において、近代的な軍事力を持つイギリスに敗北した清が、1842年に結んだ南京条約の内容として正しいものはどれですか。 (2022年 佐賀公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| 1. 上海など五つの港を開港し、香港をイギリスに割譲した | 2. 台湾をイギリスに譲り渡し、多額の賠償金を金で支払った | 3. 北京に外国軍隊の駐留を認め、キリスト教の布教を公認した | 4. 日本に朝鮮の独立を認めさせ、遼東半島を割譲した |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------|

問7 江戸幕府は1825年に、日本近海に接近する外国船を砲撃して追い返す「異国船打払令」を出しましたが、その後、1842年にはこの方針を緩和して燃料や水、食料を与える「薪水給与令」を出しました。このように方針を転換した最大の背景として適切な説明はどれですか。 (2019年 大阪公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---------------------------------------|
| 1. 隣国の清がアヘン戦争でイギリスに大敗したという情報が伝わり、強硬な態度を続けることの危険性を認識したため。 | 2. 大塩平八郎の乱などの国内暴動が鎮圧され、海防に力を割く余裕が生まれたため。 | 3. ペリーが率いるアメリカ艦隊が浦賀に来航し、通商条約の締結を強力に迫ったため。 | 4. ロシアのプチャーチンが長崎に来航し、北方領土の境界確定を求めたため。 |
|--|--|---|---------------------------------------|

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**
イギリスからインドへは綿織物が輸出され、インドから清へはアヘンが輸出された
- 産業革命を達成したイギリスは、工場で大量生産した安価な綿織物をインドへ輸出しました。一方で、インドでは清への輸出を目的としたアヘンの生産を拡大させ、これを清へ送りました。この貿易構造により、イギリスは自国の工業製品の市場を確保しつつ、清からの茶の輸入によって生じていた貿易赤字を、インドを介したアヘン貿易による銀の回収という形で解消しようとしていました。
-
- 問2** **答え 1**
無勅許での条約調印や將軍継嗣問題への反対派を排除しようとしたが、後に自身が暗殺される一因となった。
- 井伊直弼は、勅許を得ないまま日米修好通商条約を結んだことや、第14代将軍を徳川慶福に決めたことへの批判を封じるために弾圧を行いました。しかし、この厳しい処置は強い反感を買い、1860年に水戸藩などの元浪士によって井伊が暗殺される桜田門外の変を招くことになりました。
-
- 問3** **答え 1**
イギリスで産業革命が起こり、安価な機械製綿織物が流入したことでインドの伝統的な手工業が打撃を受け、のちのインド大反乱の一因となった。
- 18世紀後半からイギリスで始まった産業革命により、綿織物の大量生産が可能になりました。これにより、それまで世界的な輸出品であったインド産の伝統的な手工業による綿織物は、安価なイギリス製機械製品との競争に敗れて輸出が激減しました。この経済的な困窮はインドの人々のイギリスに対する強い不満へとつながり、1857年に発生したインド大反乱（セポイの乱）の背景の一つとなりました。
-
- 問4** **答え 1**
イギリスからインドへ綿織物を送り、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を送る仕組み
- イギリスは自国の産業革命で生産された綿織物をインドへ輸出し、インドではアヘンを生産させて清へ密輸させました。そして清からイギリスへ茶を輸出させることで、最終的にイギリスから流出した銀が回収されるという循環構造を築いていました。これがアヘン戦争へとつながる国際的な背景となりました。
-
- 問5** **答え 1**
輸出が優先されたことで国内の生糸が不足し、価格が高騰したため、国内の絹織物業が圧迫された。
- 海外での需要が高まり、生糸が大量に輸出された結果、日本国内の市場に出回る生糸が不足しました。これにより生糸の価格が跳ね上がり、原材料を確保できなくなった国内の絹織物業者が苦境に立たされるという経済的な混乱が生じました。
-
- 問6** **答え 1**
上海など五つの港を開港し、香港をイギリスに割譲した
- 南京条約により、清は上海、広東、寧波、福州、廈門（アモイ）の5港を開港させられたほか、イギリスに香港を割譲（領土を譲り渡すこと）しました。また、多額の賠償金を銀で支払うことも義務付けられました。台湾の割譲や朝鮮の独立は、のちの1895年に日本と結んだ下関条約の内容であるため、混同しないよう注意が必要です。
-
- 問7** **答え 1**
隣国の清がアヘン戦争でイギリスに大敗したという情報が伝わり、強硬な態度を続けることの危険性を認識したため。
- 幕府は当初、異国船打払令によって外国船を力づくで排除しようとしていましたが、1840年に始まったアヘン戦争で大国・清がイギリスに敗れたことを知り、大きな衝撃を受けました。強力な軍事力を持つ西洋列強を不用意に刺激すれば日本も同様の事態を招くと判断し、遭難した船には薪や水を与えるという穏和な方針に転換しました。

問1 1858年に日本がアメリカ合衆国と結んだ日米修好通商条約には、日本にとって不利な不平等条約といわれる内容が含まれていました。そのうち、輸入品にかかる税の割合を日本が自らの判断で決定することができない権利の状態を何といいますか。

(2020年 新潟県公立入試 類似)

1. 関税自主権の欠如 2. 領事裁判権の承認 3. 租借地の割譲 4. 片務的最恵国待遇の付与

問2 幕末から明治維新にかけての歴史的出来事のうち、日米修好通商条約が締結された1858年より後であり、かつ薩英戦争の原因となった生麦事件（1862年）よりも前に起こった出来事として適切なものを選びなさい。

(2024年 山形公立入試 類似)

1. 大老の井伊直弼が暗殺された桜田門外の変 2. 渡辺崋山らが弾圧された蚕社の獄 3. 徳川慶喜が政権を朝廷に返した大政奉還 4. 諸藩の土地と人民を天皇に返還させた版籍奉還

問3 19世紀半ば、イギリスから清（中国）へ大量のアヘンが密輸出されていたことを発端として、清がアヘンの取り締まりを強化したことで発生した戦争は何か、次の中から選びなさい。

(2026年 栃木公立入試 類似)

1. アヘン戦争 2. 義和団事件 3. 日清戦争 4. 太平天国の乱

問4 幕末の対外関係において、清がアヘン戦争で強大な軍事力を持つイギリスに敗れたという情報を得た江戸幕府が、その直後に取った対応として適切な説明はどれですか。

(2022年 山形公立入試 類似)

1. 異国船打払令を緩和し、遭難した船に燃料や食料を与える薪水給与令を出した 2. 鎖国体制をさらに強化し、近づく外国船を一切の警告なしに攻撃し続けた 3. イギリスの進出を阻むため、ロシアと秘密裏に軍事同盟を結んだ 4. 長崎以外のすべての港を直ちに開港し、イギリスとの自由貿易を開始した

問5 1842年に江戸幕府が対外政策を転換し、日本に接近する外国船に対して薪や水を与えることを認める方針をとった背景について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。

(2017年 長野県公立入試 類似)

1. アヘン戦争でイギリスが清を破ったことを知り、武力で外国船を追い払うことの危険性を認識したため。 2. ペリー率いるアメリカ艦隊が浦賀に来航し、武力を背景に開国を迫ったため。 3. ロシアの使節であるラクスマンが根室に来航し、通商を求めて幕府に圧力をかけたため。 4. 国内で「慎機論」を著した渡辺崋山らが、幕府の鎖国政策を強く支持したため。

問6 大政奉還に関連する人物や組織について述べた文として、正しいものはどれですか。

(2021年 愛媛公立入試 類似)

1. 第15代将軍の徳川慶喜が、土佐藩の提案を受けて政権の返上を決断した。 2. 薩摩藩の西郷隆盛が、徳川慶喜に対して政権を朝廷に返すよう強く勧告した。 3. 明治天皇が、幕府の廃止と天皇中心の新政府樹立を慶喜に直接命じた。 4. 岩倉具視が、徳川慶喜に対して領地をすべて返上するよう大政奉還の場で求めた。

問7 19世紀後半、日本の美術が西洋の芸術家に大きな影響を与え、日本文化への関心が急速に高まった現象を「ジャポニスム」と呼ぶ。この現象において、ゴッホやモネといった西洋の画家に多大な影響を与えた、日本の浮世絵師の名前として適切なものはどれか。

(2026年 群馬公立入試 類似)

1. 葛飾北斎 2. 横山大観 3. 雪舟 4. 歌川広重（安藤広重）ではなく、明治以降に活躍した人物

問8 1858年に、江戸幕府の大老である井伊直弼がアメリカの総領事ハリスとの間で調印した条約について、その内容を正しく説明したものはどれですか。なお、この条約は19世紀中頃から日本の外交史において大きな転換点となったものです。

(2025年 島根公立入試 類似)

1. 領事裁判権を認め、日本側に税自主権がないという、日本にとって不利な内容を含む不平等条約である。 2. 下田・函館の2港を開港し、アメリカ船に薪水や食料を供給することを約束した平和的な友好条約である。 3. 日清戦争の結果として結ばれ、朝鮮の独立を認めるとともに遼東半島を割譲させる内容である。 4. 日露戦争の講和条約であり、アメリカの仲介によってポーツマスで結ばれた条約である。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 関税自主権の欠如	日米修好通商条約では、日本に輸入される商品の関税率を日本が自主的に決めることができず、アメリカ側との協議で決めるという取り決めがなされました。これを関税自主権の欠如と呼びます。このため、安価な外国製品が大量に流入した際に高い税をかけて国内産業を守ることができず、当時の日本の産業は大きな打撃を受けることとなりました。
問2	答え 1 大老の井伊直弼が暗殺された桜田門外の変	桜田門外の変は1860年に発生しました。選択肢にある蚕社の獄は1839年、大政奉還は1867年、版籍奉還は明治維新後の1869年の出来事です。条約締結後の政局の混乱の中で起きた事件であることを時系列で把握しておく必要があります。
問3	答え 1 アヘン戦争	イギリスは自国の貿易赤字を解消するために、植民地のインドで生産させたアヘンを清へ密輸していました。清が国民の健康被害や銀の流出を防ぐためにこのアヘンを厳しく没収・処分したことで、イギリスが軍艦を派遣し、武力衝突に発展しました。
問4	答え 1 異国船打払令を緩和し、遭難した船に燃料や食料を与える薪水給与令を出した	イギリスがアヘン戦争で清に勝利した事実は、当時の幕府にとって大きな脅威となりました。強力な軍事力を持つ西洋諸国との不用意な衝突を避けるため、幕府は1825年から続けていた異国船打払令を緩和、1842年に「薪水給与令」を制定しました。これにより、日本近海に現れた外国船に対して、燃料（薪）や水、食料を補給して穏やかに退去させる方針へと転換しました。
問5	答え 1 アヘン戦争でイギリスが清を破ったことを知り、武力で外国船を追い払うことの危険性を認識したため。	江戸幕府は1825年の「異国船打払令」によって外国船を武力で排除する方針をとっていましたが、1840年に始まったアヘン戦争での清の敗北は、その方針を揺るがす出来事でした。イギリスの強大な軍事力を知った幕府は、無謀な武力衝突が日本に危機を招くと判断し、人道的な支援を与えて帰す「天保の薪水給与令」へと政策を切り替えました。これは、当時の国際情勢を反映した現実的な対応への転換といえます。
問6	答え 1 第15代将軍の徳川慶喜が、土佐藩の提案を受けて政権の返上を決断した。	大政奉還を実現させた中心人物は第15代将軍の徳川慶喜であり、そのきっかけとなったのは土佐藩による建白（提案）でした。これに対し、薩摩藩や長州藩などの倒幕派は、大政奉還後も徳川家の影響力が残ることを嫌い、のちに「王政復古の大号令」を出して幕府の廃止を宣言することになります。
問7	答え 1 葛飾北斎	19世紀のヨーロッパでは、万国博覧会などを通じて日本の浮世絵が紹介され、大胆な構図や色彩が西洋の画家に衝撃を与えました。特に葛飾北斎の作品は高く評価され、印象派の画家たちの作風に強く反映されました。横山大観は明治時代から昭和にかけて活躍した日本画家であり、この時期のジャポニスムの源流とは異なります。
問8	答え 1 領事裁判権を認め、日本側に関税自主権がないという、日本にとって不利な内容を含む不平等条約である。	1858年に結ばれた日米修好通商条約は、外国人が日本国内で犯した罪をその国の領事が裁く「領事裁判権（治外法権）」を認め、日本が輸入品にかかる税率を自ら決定できない「関税自主権の欠如」という2つの大きな問題を抱えていました。これらは日本側の主権を制限する不平等な内容であり、その後の明治政府にとって条約改正が長年の外交課題となりました。選択肢にある薪水の供給は1854年の日米和親条約の内容です。

中学歴史プリント（過去問類似）

幕末・開国

名前

得点

/8

問1 西日本の歴史的地名について、九州北部に位置し弥生時代の代表的な環濠集落である吉野ヶ里遺跡がある県と、本州の西端に位置し幕末に薩長同盟の一翼を担った長州藩（現在の山口県）の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 北海道公立入試 類似）

1. 佐賀県と山口県 2. 福岡県と広島県 3. 長崎県と岡山県 4. 大分県と島根県

問2 幕末の政治において、朝廷から正式な許可（勅許）を得ることなく日米修好通商条約に調印し、その後に幕府を批判する反対勢力を厳しく処罰する「安政の大獄」を断行した江戸幕府の役職と人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 大阪公立入試 類似）

1. 大老・井伊直弼 2. 将軍・徳川慶喜 3. 軍艦奉行・勝海舟 4. 薩摩藩主・島津斉彬

問3 1842年、アヘン戦争で清がイギリスに敗北したという情報を得た江戸幕府は、外国船を武力で追い払う従来の政策を廃止しました。このとき、日本に漂着した外国船に対して薪（燃料）や水、食料を供給し、穏やかに退去させることを命じた法令を何とといいますか。（2020年 茨城県公立入試 類似）

1. 薪水給与令 2. 武家諸法度 3. 鎖国令 4. 生類憐みの令

問4 幕末の動乱期における大老・井伊直弼の政治的行動とその経緯について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. 日米修好通商条約の調印を強行し、反対派を安政の大獄で弾圧したが、その後に桜田門外の変で殺害された。
2. 日米和親条約を結んで下田と箱館を開港し、鎖国体制を平和的に終結させたが、攘夷派の反対により失脚した。
3. 朝廷と幕府の結びつきを強める公武合体を推進したが、薩摩藩と長州藩が結んだ同盟によって江戸幕府を滅亡に導いた。
4. 政権を朝廷に返す大政奉還を行うことで徳川家を存続させようとしたが、倒幕派の反発により戊辰戦争へと発展した。

問5 1838年に誕生した人物が成長し、1867年に大政奉還の建白が行われるまでの幕末の動乱期において、政治的な出来事が起きた順序として正しいものはどれですか。（2016年 佐賀公立入試 類似）

1. 日米和親条約の締結による開港が行われ、その後、幕府に反対する勢力を弾圧した安政の大獄が起き、最終的に薩摩藩と長州藩による薩長同盟が結ばれた。
2. 薩摩藩と長州藩による薩長同盟が結ばれた後、日米和親条約による開港が実現し、その後に幕府が反対派を抑え込むための安政の大獄を断行した。
3. 幕府が安政の大獄によって反対勢力を一掃した後に日米和親条約を締結して開港し、その数年後に薩摩藩と長州藩が協力して薩長同盟を結んだ。
4. 日米和親条約による開港が決定する前に薩摩藩と長州藩が薩長同盟を結成し、その軍勢力を背景に安政の大獄と呼ばれる弾圧を幕府に行わせた。

問6 南北戦争において、リンカン大統領が率いる北部の勢力が掲げていた、社会制度および経済政策の方針として適切なものはどれですか。（2020年 三重公立入試 類似）

1. 奴隷制の拡大に反対し、国内の工業を発展させるために保護貿易を主張した。
2. 奴隷制を維持することで農業生産力を高め、自由貿易によって海外へ輸出することを主張した。
3. 奴隷制を全面的に容認し、イギリスとの同盟を深めるために自由貿易を推進した。
4. 奴隷制の廃止を掲げる一方で、経済面では海外製品を広く受け入れる自由貿易を求めた。

問7 1854年に結ばれた日米和親条約と、1858年に結ばれた日米修好通商条約の大きな違いについて、「開国」という視点から正しく説明しているものはどれですか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 日米和親条約は船の寄港を認める「開国」であり、日米修好通商条約は本格的な商業取引を認める「開国」である。
2. 日米和親条約は朝廷の許可を得た「開国」であり、日米修好通商条約は幕府が独断で行った「開国」である。
3. 日米和親条約は長崎の1港のみに限定した「開国」であり、日米修好通商条約は全国の港を対象とした「開国」である。
4. 日米和親条約はイギリスやロシアに対抗するための「開国」であり、日米修好通商条約はアメリカ1国のみを対象とした「開国」である。

問8 函館にある星形の西洋式城郭である五稜郭は、幕末から明治維新にかけての動乱において、旧幕府軍の拠点となりました。この城郭を舞台に、榎本武揚率いる旧幕府軍が新政府軍に対して最後の抵抗を見せた一連の内戦の名称として正しいものはどれですか。（2021年 宮城県公立入試 類似）

1. 戊辰戦争 2. 西南戦争 3. 応仁の乱 4. 下関戦争

答え合わせ・解説

問1	答え 1 佐賀県と山口県	吉野ヶ里遺跡は、九州北部の佐賀県神埼市から吉野ヶ里町にまたがって位置する弥生時代の遺跡です。また、江戸時代末期に薩摩藩（鹿児島県）と薩長同盟を結んだ長州藩は、本州の西の端にある現在の山口県にあたります。
問2	答え 1 大老・井伊直弼	幕末の動乱期に幕府の最高職である大老に就任した井伊直弼は、反対意見を押し切り、孝明天皇の許しを得ないままアメリカとの間に日米修好通商条約を締結しました。この独断での条約調印や、将軍の跡継ぎ問題で対立した勢力を抑え込むために行われたのが安政の大獄です。この厳しい弾圧は、のちに彼自身が桜田門外の変で暗殺される大きな要因となりました。
問3	答え 1 薪水給与令	幕府は清の敗北を通じて、西洋の軍事力を背景とした開国の圧力を察知しました。それまでの「異国船打払令」を継続することでイギリスなどの強国を刺激し、日本が戦争に巻き込まれることを防ぐ目的で「薪水給与令」が出されました。これにより、日本の対外政策は一時的に柔軟化することとなりました。
問4	答え 1 日米修好通商条約の調印を強行し、反対派を安政の大獄で弾圧したが、その後桜田門外の変で殺害された。	井伊直弼は、勅許（天皇の許可）がないまま日米修好通商条約に調印し、開国を断行しました。これに反対する勢力を「安政の大獄」で徹底的に排除したことが、幕府の権威を失墜させ、のちの倒幕運動へとつながる大きなきっかけとなりました。
問5	答え 1 日米和親条約の締結による開港が行われ、その後、幕府に反対する勢力を弾圧した安政の大獄が起き、最終的に薩摩藩と長州藩による薩長同盟が結ばれた。	1854年の日米和親条約締結によって長年の鎖国体制が終わって開港が実現しましたが、これに反対する尊王攘夷派の動きが激化しました。1858年から1859年にかけて大老の井伊直弼がこれらの反対勢力を厳しく処罰したのが安政の大獄です。この弾圧が幕府への不信感を高めることとなり、1866年に坂本龍馬らの仲介によって、かつて対立していた薩摩藩と長州藩が薩長同盟を結び、倒幕の流れが決定的となりました。
問6	答え 1 奴隷制の拡大に反対し、国内の工業を発展させるために保護貿易を主張した。	北部は資本主義的な工業化が進んでおり、自国の未熟な産業を保護するために高い関税をかける保護貿易を必要としていました。また、自由な労働力を確保する観点からも奴隷制には反対の立場をとっていました。一方の南部は農業中心で、奴隷制の維持と自由貿易を求めているため、これらの方針の違いが激しい対立を生みました。
問7	答え 1 日米和親条約は船の寄港を認める「開国」であり、日米修好通商条約は本格的な商業取引を認める「開国」である。	日米和親条約と日米修好通商条約の目的の違いを整理する必要があります。ペリーの要求によって結ばれた日米和親条約は、あくまで薪水（燃料）や食料の補給、遭難船の救助を目的としたものであり、貿易を許可するものではありませんでした。これに対し、のちにハリスとの間で結ばれた日米修好通商条約は、貿易を行うためのルール（関税や裁判権）を定めた本格的な通商条約です。どちらも「開国」に関連しますが、その段階的な深化を理解することが重要です。
問8	答え 1 戊辰戦争	五稜郭は、1868年から1869年にかけて行われた戊辰戦争の最終決戦である「箱館戦争」の舞台となりました。鳥羽・伏見の戦いから始まったこの一連の戦いは、五稜郭における旧幕府軍の降伏をもって終結し、明治政府による統一国家の基盤が確立されることとなりました。1877年に西郷隆盛を中心に行われた西南戦争とは、時期や背景が異なります。